

つきぐみ クラスだより

10月号 令和3年9月30日発行 まことさつなえ保育園

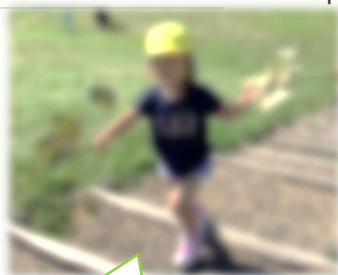
【今月のねらい】

- ・自分で活動に区切りをつけ、次の活動に移る事ができる。
- ・秋の自然に触れながら、身体を十分に動かし、健康的に過ごす。
- ・身の回りの事を自分で出来た喜びを感じ、自信をつけて次の意欲へ繋げる。

つき組になってあっという間に半年が過ぎました。コロナ感染拡大により、緊急事態宣言が発令され、中々全員が揃う事はありませんでしたが、出来るだけ毎日同じリズムで生活する事で見通しを持ち、安心して生活できるようにと、関わってきました。コロナウイルスだけではなく、これからの季節は、インフルエンザやノロウイルス等の感染症が流行する時期です。手洗い、換気等の感染症対策に努め、子ども達の健康に十分気を付けて行きたいと思います。



お部屋の中を
みんなで
ハイハイ!?
まだまだ
赤ちゃんで
いたい可愛い
つき組さん
です♡



るるるん♪



ちょっと
あつかった?



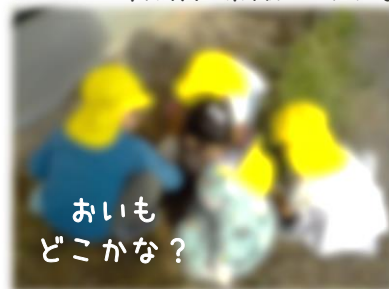
じゃがいも
やいたよ



ん~!
おいし~!

～じゃがいもの収穫&焼きいも会～

9月14日、子ども達が一生懸命育てたじゃがいもを収穫しました! じゃがいもを見て「おおきいね!」「へんなかたちー!」等、友達や保育士に伝えあいながら収穫を楽しんでいましたよ。また、山積みのじゃがいもを持ってみようとして、その重さに驚いたり、たくさん収穫できたじゃがいもの量を見たりして喜びを味わう事が出来ました。子ども達のこの笑顔、素敵ですね。



おいも
どこかな?



じゃーん!



へんな
かたち!

じゃがいも収穫の後は、焼き芋会。自分達で作った野菜が食べられる喜び、そしてお友達や保育士と一緒においしさを共有しながら食べる喜びも感じてくれたと思います。炭が燃える匂いや煙の色、焼き芋の温かさに出来立てのおいしさを五感でたっぷり感じました。焼き芋会、子ども達にとって楽しい思い出になってくれたかな? また来年も野菜のお世話をし、その変化や成長の様子に気付くと共に、収穫の喜びを味わい、美味しく食べられるよう楽しい食育の活動を計画していきたいと思えます。

□絵本紹介□

「かけまーす どん」 五味太郎 作

前回のクラスだよりにも少しだけ紹介しましたが、改めて詳しくご紹介しますね。

「いちについて よーいどん！」の掛け声で女の子が走り出します。すると、色々なものを追い抜き、みんなが付いてきます。「かけまーす どん！おいぬまーす どん！どん どん どん！」犬にポストにバス停に電柱まで！？ちょっとありえないものまで走っていたり（笑）「どんどんどん！」このリズムカルな言葉の繰り返しがとても楽しく、絵本の読み聞かせをすると子ども達も「どんどんどん！」と大合唱！戸外では、「かけまーすどん！」の合図で子どもも保育士も全力で走ります（笑）絵本の世界を実際に体験する事で子ども達の想像力をより豊かにしてくれます。



～わらべうた～

外遊びから戻ると、手洗いと排泄を行います。その後は、給食の準備！準備が終わるまでの間、つき組では、子どもと保育士が1対1でわらべうたを行います。友達が保育士とわらべうたを行っているのを見て、自分の順番はまだかな？とウキウキして待つ子ども達。自分の名前が呼ばれると喜び、元気よく「はーい！」と返事をして保育士の前に正座をしてわらべうた開始！子どもにとって無理のないゆったりとしたリズム・音階で行うわらべうたは、愛情を感じられるだけでなく、おだやかな気持ちになり、情緒が安定します。また、手や足などを使ったスキンシップにより、保育士や親など一緒に遊んだ人との絆が深まると言われています。食事前のわらべうたの時間を大切にし、更に子ども達との愛情を深めながら保育を行っていきたいと思います。

～今月のわらべうた「こーのげ殿が」～

「結婚している男性が、奥様ではない女性を連れて花見にいったら、そこで色々な人に出会い、噂が噂を呼び、奥様や家族のもとへ噂が届く。そうすると大変みっともなく、とてもは恥ずかしいから、そういうことは絶対にするな。」というわらべ唄です。

「こーのげ殿が」のわらべ唄にはこんな意味合いがあったなんてびっくりですね。これは、お嫁さんを大事にし、家族がいかに平和で楽しいものでなくてはならないかを教えていたそうです。

お家でも是非、子ども達と一緒に行ってみてくださいね。



～絵本コラム～

子どもって同じ絵本ばかりを何度も読んでとせがんだり、読んでいる途中なのにどんどんページをめくってしまったりしますよね。それは、楽しい体験は早く先が知りたいし、話の先がわかっている、何度も体験したいからだと思います。楽しいから、大好きだから、その体験を何度も繰り返したいと思うのは大人も子どもも一緒ですね。絵本の読みきかせは、子どもにとって実際に体験したことと同じです。絵本の中で出会ったことや味わったことが、体験として子どもに大きな自信を与えていると言われています。お忙しいとは思いますが、ご家庭でも是非、絵本の読み聞かせをたくさん行ってください！絵本の読み聞かせのおもしろいエピソードも受付中です！→（クラスだよりでも紹介していけたら…と、思っています！）